



日医発第 1058 号（地域）

令和 6 年 9 月 1 8 日

都道府県医師会 会長 殿

公益社団法人 日本医師会

会長 松 本 吉 郎

（公印省略）

令和 6 年能登半島地震 JMAT ロジスティクス協議会の開催について

貴会におかれましては、令和 6 年能登半島地震への対応、また JMAT（日本医師会災害医療チーム）の編成・派遣にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

去る令和 6 年 8 月 9 日に、令和 6 年能登半島地震 JMAT 活動報告会（都道府県医師会 JMAT 担当理事連絡協議会）を開催いたしました。これを受けて複数の都道府県医師会より、ロジスティクスに関する実務面の情報共有や報告を行う会議について開催要請がございました。

そこで今般、今後の大規模災害に備え、今回の災害対応を検証して JMAT 活動におけるロジスティクスをより円滑なものとするべく、令和 6 年能登半島地震 JMAT ロジスティクス協議会を開催いたします。

本報告会は WEB 会議にて開催いたしますので、下記出欠フォームより 10 月 18 日（金）までに出席者のご入力をお願いいたします。（欠席の場合にもご入力いただけますと幸いです）

なお、JMAT 研修のロジスティクス編では、ロジスティクスを統括する立場としての医師の参加も認めているところですが、今回は都道府県医師会の事務局をはじめとするロジスティクス実務者の会議を想定しておりますので、お願い申し上げます。

おって、近日中に改めて意見・質問・要望を募りますのでご了知おき下さい。

【出欠フォーム】

<https://jma-appres.jp/applicate/notoloji>



令和 6 年能登半島地震 JMAT ロジスティクス協議会 開催要領(案)

趣旨

日本医師会災害医療チーム（JMAT）の活動において、医療職がその職務に専念できるようにロジスティクスは重要な役割を担っており、ICT や各種ツールの進歩への対応等、その業務量と重要性を増してきている。

ロジスティクスと一括りと言っても、JMAT 活動においては、具体的に①各医師会における JMAT の派遣調整や災害救助法の請求処理などの後方支援、②調整本部や調整支部における調整業務、③実際の JMAT に帯同しての実動業務に分類することができる。また、場合によっては被災した都道府県医師会、郡市区医師会の業務支援(医療機関の被害状況、情報システムの代行入力等など)も想定がされる。

状況に応じてこれらの兼務がなされる場合はあるが、それぞれで必要とされる知識や業務内容は基本的に異なっている。このことは令和 6 年能登半島地震において、被災地に JMAT 調整本部及び支部が設置されたことで、改めて認識がされたところである。

JMAT のロジスティクスは、都道府県医師会・郡市区医師会の事務局を中心としつつも、特に②、③については、医療機関に所属する医療関係職種の方が担うケースも少なくない。また、派遣元医師会担当役員や、本部や支部統括を行った医師からも、ロジスティクス業務へのご意見があると考えられるので、それぞれ適宜集約の上ご参加いただきたい。

日時：2024年10月28日（月） 13時00分～15時30分

開催形式：WEB 開催

対象者：

- ・都道府県医師会・郡市区医師会災害医療担当事務局
- ・石川県医師会事務局
- ・JMAT として派遣経験のある医療従事者(ロジスティクス担当者) 等

プログラム：別紙

連絡先

日本医師会 地域医療課 (担当：青木、塚本)

TEL:03-3942-6137/Mail:chiiki_1@po.med.or.jp



令和 6 年能登半島地震

JMAT ロジスティクス協議会 プログラム(案)

2024 年 10 月 28 日 (月)

13 時 00 分～15 時 30 分

WEB 開催

司会：日本医師会事務局

1. 挨拶：細川 秀一 常任理事

2. 日本医師会からの報告：

- ・ 主要事項の時系列説明

3. 各業務における課題と改善提案：

第一部 JMAT の派遣調整や災害救助法の請求処理などの後方支援

- ・ 東京都医師会
- ・ 神奈川県医師会

第二部 JMAT 調整本部や調整支部における調整業務

● 受援医師会としての課題(県庁との調整、日本医師会との調整、受援)

- ・ 石川県医師会

● 調整本部、調整支部での課題(日本医師会、各 JMAT への依頼)

- ・ 愛知県医師会

第三部 実際の JMAT に帯同しての課題

- ・ 兵庫県医師会

4. ディスカッション

5. 総括：宮崎 雅則 日本医師会事務局長